東陽の旋風（かぜ） ～自律協働貢献～

令和７年１月２４日（金）No ３８発行
文責：松本　卓也

ようこそ！東陽中へ！！　～新入生説明会～

20 日（月）、新入生説明会を開催しました。新生徒会執行部の子どもたちが、リーダーとして臨む初の大仕事！受付や会場案内を行ってくれました。説明会では、校長挨拶の後、執行部の I さん、S さんから学校生活や部活動の紹介を行いました。「一人ぼっちのいない学校を共に目指しましょう！」と、力強いメッセージを伝えていました。教務の T 先生と生徒指導主事の H 先生から、学校行事や日課、生活面等の説明を受けた後、6 年生の皆さんに社会と英語の授業を体験してもらいました。

社会では、「漢字一文字連想ゲーム」として歴史上の偉人を漢字ヒントから連想して答える学習を、英語では、Let's enjoy English!として、「私は誰でしょうクイズ」「自己紹介カード」に取り組みました。活動のあらゆるところで、学習リーダーとして学びを進める姿や友人と学び合う姿勢が見られ、積極さに感心しました。次年度の東陽中も安心です！！

6 年生の皆さん、伸びゆく東陽中を共に創っていきましょう！保護者の皆さま方、本日はご来校、ありがとうございました。4 月 9 日（水）、75 日後のご入学を、心よりお待ちしております。

確かな学力の育成に向けて Part4

毎年 4 月に実地されている、「全国学力・学習状況調査（中学 3 年生対象）」。次年度の調査では、教科に関する調査として、国語、数学、理科の 3 教科が、生活習慣や学習環境などに関する調査として質問紙調査が予定されています。このうち、理科と質問紙調査は CBT（コンピュータ使用型調査）で行われます。円滑な実施に向けて、21 日（火）2 年生を対象にサンプル問題を活用した事前検証を行いました。4 月の本番の調査問題で使用される可能性のあるさまざまな解答方式（短答、選択、記述、並び替え、ポイント選択）に対して、子どもたちは正確に素早く解答していました。（操作等、心配していましたが、全くの杞憂でした・・・。）CBT を活用することで、「より広い領域・内容等について学校全体の課題を把握できるようになり、きめ細やかな指導改善につなげることができる。また、学校としての経年変化も確認できる。」とされています。夢を実現するための礎となる「確かな学力の育成」に向け、授業と家庭学習の両面から指導改善につなげてまいります。保護者の皆さまには、側面からの支援（ペースメーカー・サポーター・ファシリテーター）をこれからもよろしくお願いいたします。

小中合同資源回収、お世話になりました

18 日（土）東陽中学校において、本年度 2 回目の「小中合同資源回収」を行いました。最低気温が 1℃と、非常に寒い中での活動でしたが、PTA 三役、地区委員の皆さま方のご協力をいただき、多くの資源物を回収することができました。（大会前の練習に来ていた男子バレー部の子どもたちも手伝ってくれました！）今回の売上金も、子どもたちの学習環境整備に大切に使わせていただきます。本当にありがとうございました。

デコポンに続く熊本の柑橘の王様に

先日、学校運営協議会員の H 様から、晩白柚、チャンドラポメロ、ゆうばれをいただきました。なかでも、ゆうばれは、JA 熊本果実連が「デコポン」以来、32 年ぶりに商標登録した新品種です。先日、ニュースで台湾へ初出荷されたことが報じられました。世界に誇れる八代（熊本）の特産品です。正面玄関内に展示していますので、ご来校の際は、ぜひご覧下さい。

※ご意見や感想をお待ちしています。「見ました」の一言でも構いません。

保護者名（　　）

学習習慣の形成（家庭学習の習慣化）を図るために、以下の取組をご家庭と連携して取り組みます。

連携

学校

【授業と家庭学習をつなげる】

○授業中に家庭学習につながる声かけをしたり、学習内容等を示したりする。
○生徒自身が更なる問い（もっとやってみよう）を見つけられるような声かけを行う。
○学校で、その日の学習内容について計画を立てさせる。（toyo スタディタイム）
【やる気を引きだす】
○個に応じた家庭学習を出す。（e ライブラリ スタディサプリ、チャレンジタイム）
○頑張りを認める。次につながるアドバイスをする。

「家庭ではどのようなことをすればいいか？」方法や内容等を具体的に支援

引用：「熊本の学び推進プラン」
家庭学習のポイント（学校編）
熊本県教育委員会

家庭

【ペースメーカー】

○学習を促したり、生活環境を整えたりすることで、規則正しい学習や生活の習慣形成を支援する。
【サポーター】
○子どもが学習から逃げたくなったり、自信をなくしたりしたときに、アドバイスしたり話し相手になったりして、心の支えになる。
【ファシリテーター】
○教材の準備や学習スペースの確保、静寂な時間の保障などの条件整備を通して、良好な学習環境を構成する。

家庭学習の効果を高める学習環境等、側面からの支援

引用：「家庭学習を習慣化することで育つ
自己マネジメント力を生涯の宝に」
田中博之　早稲田大教職大学院教授
VIEW21 小学版 2013 Vol.3